

(一般競争入札)

令和3年7月26日

令和3年度 四国森林管理局公共工事契約状況

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長

石垣 英司

工事名		施工場所		工事種別	工事概要	入札方式
四国森林管理局越前町北公務員宿舎耐震工事及び外壁塗装等工事		高知県高知市越前町1-8-20		建築工事	耐震補強、外壁塗装等工事	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
67,950,000円	61,785,640円	令和3年7月16日	株式会社 晃立 高知県高知市桜馬場8番20号			
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
62,000,000円	令和3年7月	令和4年1月				

○予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格  
別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由  
別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額  
別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳  
別紙「工事積算内訳書」(別添3)のとおり

○予決令第91条第2項の規定により総合評価落札方式を実施した場合  
・総合評価落札方式を実施した理由及び落札者決定基準 別添「入札公告」のとおり  
・落札理由:技術提案等の審査及び開札の結果、落札者決定基準を満たした入札者のうち、当該落札者が最も高い評価値であったため

# 入札公告

次のとおり一般競争入札(政府調達対象外)に付します。

令和3年6月4日

支出負担行為担当官

四国森林管理局長 石垣 英司

## 1. 工事概要

- (1) 工事名 四国森林管理局越前町北公務員宿舎耐震工事及び外壁塗装等工事
- (2) 工事場所 高知県高知市越前町1-8-20 越前町北公務員宿舎
- (3) 工事内容 本工事は、越前町北公務員宿舎耐震診断に基づく耐震補強工事及び外壁塗装等工事を行うものである。  
(詳細については、工事仕様書、工種別数量内訳書、別冊設計図書のとおり)  
【建物概要】  
用途 共同住宅(越前町北公務員宿舎)  
構造 RC造  
規模 4階建1棟 建築面積251.20㎡ 延床面積1,004.80㎡
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和4年1月31日まで
- (5) 本工事は、施工実績等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式(簡易型)のうち、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式(簡易型)の対象工事である。
- (6) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムにより難しいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (7) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

## 2. 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第70条の規定に該当しない者であること。  
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

- (2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 令和3・4年度の四国森林管理局における建設工事のうち「建築一式工事」に係るB等級又はC等級の一般競争参加資格の認定を受けていること(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、四国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。)
- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者((3)の再認定を受けた者を除く。)でないこと。
- (5) 平成18年4月1日から令和3年3月31日までの間に元請けとして、完成し引き渡しを完了した以下に示す同種工事を施工した実績を有すること。(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)
- ただし、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長(以下「森林管理局長等」という。)が発注した工事のうち、以下に示す同種工事の実績である場合にあっては、工事成績評定通知書の評定点(以下「評定点」という。)が65点未満であるものを除く。
- また、経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が治山・林道事業のいずれかの工事について施工実績を有することとし、かつ、最低1社の構成員が以下に示す同種工事の施工実績を有すること。
- ① 同種工事とは、以下のアからオまでの要件を満たす工事で、新築、増築、改築及び改修工事の施工実績とする。
- ア 用途:不問
  - イ 規模:延床面積1,000㎡以上
  - ウ 構造:RC造又はSRC造
  - エ 耐震工事を含むこと。
  - オ アからエまで同一工事であること。
- ② 施工実績は、工事名、発注機関名、施工場所、契約金額、工期の他、工事概要(用途・構造・階数・延べ面積等)を記載する。
- (6) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法に基づき当該工事に専任で配置できること。
- ① 主任技術者又は監理技術者は、建設業法(昭和24年法律第100号)第7条第2号に該当するものであること。なお、建設業法に示す実務経験とは「建築工事業」とする。
- ② 1人の者が(5)に掲げる工事の経験を有する者であること。
- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。
- (7) 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、四国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領」(昭和59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知)に基づく指名停止を受けていないこと。

(8) 森林管理局長等が発注した工事で、平成30年4月1日から令和3年3月31日までの3年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

また、配置予定技術者が、現場代理人、主任技術者、監理技術者として従事した森林管理局長等の発注工事で、平成28年4月1日から令和3年3月31日までの5年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

(9) 上記1. (1)に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

(10) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者の全てが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)(入札説明書参照)

(11) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、下記の区域内に所在すること。また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、下記の区域内であること。

B、C等級の者：四国全域

(12) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について(平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知)に基づき、警察当局から、部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(13) 以下に定める届出をしていない建設業者(届出の義務がない者を除く。)でないこと。

- ① 健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出
- ② 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出
- ③ 雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出

### 3. 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2. に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書、技術提案書等を提出し、支出負担行為担当官等から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書、技術提案書等の提出期間、場所及び方法

#### ① 提出期間

行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条第1項に規定する行政機関の休日(以下「休日」という。)を除き、令和3年6月7日から令和3年6月22日までの9:00～17:00まで。

#### ② 提出場所及び方法:

電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、承諾を得て紙入札

による場合は承諾書を添付し、持参すること。

本工事においては、電子入札システムにより申請書の受領後に発行される競争参加資格確認通知書は、申請書の受領通知として取り扱う。

(3) 申請書及び技術提案書等は入札説明書により作成すること。

(4) (2)に規定する期限までに技術提案書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認めた者が行った入札は無効とする。

#### 4. 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

##### (1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記2. (6)の技術提案書等と資料で示された実績等について、入札説明書に定めるところにより最大30点の加算点を与える。
- ③ (2)①の評価項目について、入札説明書で定めるところにより施工体制評価点を最大30点与える。
- ④ 得られた標準点、施工体制評価点及び加算点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値(以下「評価値」という。)を用いて落札者を決定する。

その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

##### (2) 施工体制評価点及び加算点評価項目

評価項目:以下に示す項目を評価項目とする。

- ① 施工体制(品質確保の実効性・施工体制確保の確実性)
- ② 企業の施工実績に関する事項
- ③ 配置予定技術者の能力に関する事項
- ④ 地域への貢献度に関する事項
- ⑤ ワーク・ライフ・バランス等の推進の取組に関する事項

##### (3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に施工体制評価点と加算点を加えた点数を入札価格で除して評価値(評価値 $=\{(\text{標準点}+\text{施工体制評価点}+\text{加算点})/(\text{入札価格})\}$ )を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点(100点)を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

## 5. 入札手続等

### (1) 担当部局

〒780-8528 高知県高知市丸ノ内1-3-30

四国森林管理局 経理課

電話 088-821-2060

### (2) 入札説明書等の交付・閲覧期間、場所及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システム内の入札説明書等ダウンロードシステム及び四国森林管理局ホームページから入札説明書等必要な情報を入手すること。なお、やむを得ない事情等により承諾を得て紙入札方式により入札を予定している者等には下記①から③により入札説明書等必要な情報を交付する。

#### ① 交付・閲覧期間

公告日より入札執行日の前日まで(「休日」を除く。)の 9:00～12:00 及び 13:00～17:00 まで。

#### ② 場 所

〒780-8528 高知県高知市丸ノ内1-3-30

四国森林管理局 1階 閲覧室

電話 088-821-2060

#### ③ その他

配付資料は無料である。

### (3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を(1)の場所に持参すること。郵送等による提出は認めない。

① 電子入札システムによる入札書の提出期間は、令和3年7月7日9時00分から令和3年7月9日10時00分まで。

② 紙入札方式により持参する場合は、令和3年7月9日10時00分 四国森林管理局2階B会議室へ持参の上、入札すること。

② 開札は、令和3年7月9日10時00分 四国森林管理局2階B会議室にて行う。

ただし、開札日時に変更がある場合には、変更公告、競争参加資格確認通知書等により変更後の日時を通知する。

## 6. その他

### (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

### (2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付(保管金の取扱店 日本銀行 高知支店)。

ただし、金融機関若しくは保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証会社をいう。)の保証(取扱官庁 四国森林管理局)をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出を求める。紙入札方式での場合は、入札書とともに工事費内訳書(様式は任意)を提出すること。なお、入札の際に工事費内訳書が未提出である又は提出された工事費内訳書に未記入等不備があるときは、当該入札参加者の入札を無効とすることがある。

(4) 入札の無効

入札説明書の「15. 入札の無効」によるものとする。

(5) 配置予定監理技術者等の確認

落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約の締結を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定監理技術者等の変更は認められない。

(6) 契約書作成の要否 要。

(7) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2. (3)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3. (2)により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(8) 技術提案等の内容のヒアリング

技術提案等の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(9) 施工体制確認のためのヒアリング

入札書(施工体制の確認に係る部分に限る。)の内容に対し、原則として施工体制確認を行うためのヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。

(10) 本案件は、提出資料、入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準(令和3年4月 四国森林管理局)による。

(11) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程(平成19年農林水産省訓令第22号)第10条及び第11条に則り、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容(日時、相手方及び働きかけの内容)を記録し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会(以下、「委員会」という。)に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められる場合には、当該委員会を設置している期間において閲覧及びホ

ホームページより公表する。

(不当な働きかけ)

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

お知らせ

1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程(平成19年農林水産省訓令第22号)が制定されました。

この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、四国森林管理局ホームページの「発注者綱紀保持に関するお知らせ」をご覧ください。

2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について(令和2年7月17日閣議決定)に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。



【別紙】

## 競争参加資格確認結果通知書

- 1 工事名 : 四国森林管理局越前町北公務員宿舍耐震工事及び外壁塗装等工事  
2 局署等 : 四国森林管理局  
3 入札公告日 : 令和3年6月4日  
4 競争参加資格確認結果通知日 : 令和3年6月25日

資格確認申請者	参加資格の有無	資格がないと認めた理由
(株)晃立	有	
(株)宮崎技建	有	
(株)トラスト建設	有	
(株)響建設	有	
アーキテック(株)	有	

(備考)

- 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのか記載すること。

## 入札執行調書

件名 四国森林管理局越前町北公務員宿舎耐震工事及び外壁塗装等工事  
 日時 令和 3年 7月 9日 10時 00分  
 場所 四国森林管理局 2階B会議室（経理課前）  
 執行者 所属 四国森林管理局 官職 農林水産事務官 氏名 川口 智

確認者 所属 四国森林管理局 官職 農林水産事務官 氏名 山本 由香

立会者 所属 四国森林管理局 官職 農林水産技官 氏名 稲澤 るみ

番号	入札者名	第 1 回		第 2 回		備考
		順位	金額	順位	金額	
1	株式会社 晃立	1	62,000,000			評価値 23.145 (技術評価点 143.5)
2	アーキテック 株式会社	2	61,900,000			評価値 23.021 (技術評価点 142.5)
3	株式会社 トラスト建設	3	62,200,000			評価値 22.025 (技術評価点 137.0)
4	株式会社 宮崎技建	4	67,400,000			評価値 20.290 (技術評価点 143.5)
5	株式会社 響建設		入札辞退			

(注1) 金額は、入札者が見積もった契約金額の110分の100に相当する金額である。

(注2) 執行者は、契約担当官等またはその補助者であって、当該入札執行に関する全責任を負うものとし、当該入札執行に係る決定又は判断を行うときは、確認者にその確認を求めるものとする。

確認者は、執行者が行う入札執行を補助するとともに、執行者が当該入札執行に係る決定又は判断を行う際に、その確認を行うものとする。

立会者は、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第81条の規定による入札者が開札に立ち会わない場合において、当該開札に立ち会うこととされる当該入札に関係のない職員とする。

別添3

令和3年度

工 事 名 四国森林管理局越前町北公務員宿舎耐震工事及び外壁塗装等工事

工 事 場 所 高知県高知市越前町1-8-20

四 国 森 林 管 理 局

工 事 積 算 内 訳 書

(単価：円)

種 別	名 称	工事金額	摘 要
直接工事費	建築工事		
	直接仮設	3,099,572	
	防水改修	972,760	
	外壁改修	8,738,408	
	建具改修	478,800	
	塗装改修	495,480	
	耐震補強	23,469,778	
	外構	6,754,054	
	発生材処理	474,620	
	機械設備		
	外線工事	960,000	
	屋外工事	3,932,960	
	撤去工事	541,515	
	発生材処分	447,716	
	直接工事費小計	50,365,663	
間接工事費	共通仮設費	2,076,917	
	(純工事費	52,442,580)	
	現場管理費	7,236,121	
	(工事原価	59,678,701)	
一般管理費等	一般管理費等	8,271,299	
	間接工事費等小計	17,584,337	
工事価格	計	67,950,000	











(細目別内訳)

記号	名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3.2	改修						
	シーリング	打継 PU-2 20X10	521.0	m	470	244,870	
	外壁 高圧水洗浄		1,356.0	m <sup>2</sup>	160	216,960	
	軒天井 高圧水洗浄		248.0	m <sup>2</sup>	160	39,680	
	外壁 防水形複層塗材E	既設部 下地調整共	1,356.0	m <sup>2</sup>	4,610	6,251,160	単価表-8
	軒天井 外装薄塗材E吹付	" 下地調整共	248.0	m <sup>2</sup>	1,350	334,800	"-9
	外壁 防水形複層塗材E	補強部 下地調整共	86.8	m <sup>2</sup>	5,420	470,456	"-10
	補強部 モルタル塗	W=100	76.9	m	2,080	159,952	
	竖樋	カーVP管100φ SUS掴み金物共	23.0	m	3,110	71,530	
	外壁劣化補修		1.0	式		859,200	別紙明細3-1
	小 計					8,648,608	
	計					8,738,408	







(細目別内訳)

記号	名 称	形 状・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	耐震補強						
6.1	仮設・土工事						
	墨出し		1.0	式		66,150	別紙明細6-1
	既設調査費		1.0	式		104,280	別紙明細6-2
	既設躯体面目荒らし		25.6	m <sup>2</sup>	3,200	81,920	
	高圧洗浄	補強部	25.6	m <sup>2</sup>	150	3,840	
	発生材処理		1.0	式		5,100	別紙明細6-3
	根切り		4.8	m <sup>3</sup>	510	2,448	
	埋戻し	構内仮置き	3.0	m <sup>3</sup>	760	2,280	
	完全スリット	W=30 壁厚120	3.6	m	46,000	165,600	
	部分スリット	W=30 壁厚120/2	19.2	m	28,000	537,600	
	小 計					969,218	

## (細目別内訳)

記号	名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6.2	鉄骨工事						
	鋼板	SN400B PL3.2	13.0	kg	120	1,560	
	"	" PL12	894.0	kg	120	107,280	
	"	" PL16	269.0	kg	130	34,970	
	"	" PL19	994.0	kg	130	129,220	
	"	" PL22	5,228.0	kg	130	679,640	
	"	ボルト溶接費	2,134.0	kg	200	426,800	
	角座金	45角 PL9	324.0	個	550	178,200	
	HTB	S10T M22 L80	440.0	本	170	74,800	
	"	S10T M22 L90	144.0	本	180	25,920	
	工場加工費	加工図・型出し共	7,354.0	kg	320	2,353,280	
	アンカー位置調査費		302.0	か所	300	90,600	
	アンカー用孔明け	40φ	302.0	か所	600	181,200	
	ボルト用孔明け		1,752.0	か所	400	700,800	



## (細目別内訳)

記号	名 称	形 状・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6.3	鉄筋工事						
	割裂防止筋 ○型	D6 340x190	104.0	本	940	97,760	
	〃	D6 390x190	244.0	本	1,030	251,320	
	〃	D6 490x190	94.0	本	1,220	114,680	
	〃	D6 540x190	378.0	本	1,310	495,180	
	割裂防止筋 U型	D6 490x190	16.0	本	640	10,240	
	〃	D6 540x190	26.0	本	700	18,200	
	〃	D6 640x190	13.0	本	830	10,790	
	〃	D6 690x190	77.0	本	880	67,760	
	〃	D6 890x190	8.0	本	1,130	9,040	
	割裂防止筋 I型	D6 790	50.0	本	380	19,000	
	〃	D6 840	16.0	本	400	6,400	
	割裂防止筋取付費	○型	820.0	か所	600	492,000	
	〃	U型	140.0	か所	600	84,000	



## (細目別内訳)

記号	名 称	形 状・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	割裂防止筋取付費	I 型	66.0	か所	600	39,600	
	割裂防止筋組立筋	SD295A D10 ㊦共	29.0	kg	90	2,610	
	"	SD295A D13 ㊦共	394.0	kg	90	35,460	
	"	SD345A D19 ㊦共	353.0	kg	90	31,770	
	割裂防止組立筋加工取付費		746.0	kg	150	111,900	
	打増筋	SD295A D10 ㊦共	378.0	kg	90	34,020	
	"	SD345A D19 ㊦共	692.0	kg	90	62,280	
	打増筋加工取付費		1,030.0	kg	150	154,500	
	スクラップ		50.0	kg	-35	-1,750	
	鉄筋運搬費	小運搬共	2,072.0	kg	20	41,440	
	小 計					2,188,200	

(細目別内訳)

記号	名 称	形 状・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6.4	アンカー工事						
	樹脂アンカー打設	D19 L430(11d)	86.0	か所	6,900	593,400	
	〃	D19 L850(11d)	214.0	か所	7,000	1,498,000	
	〃	D19 L590(11d) 下向き	6.0	か所	7,000	42,000	
	樹脂アンカー用墨出し		306.0	か所	350	107,100	
	既設鉄筋探査費		306.0	か所	200	61,200	
	樹脂アンカー引張試験		3.0	か所	18,000	54,000	
	樹脂アンカー打撃試験	全数	306.0	か所	150	45,900	
	削孔深さ確認		306.0	か所	70	21,420	
	アンカー孔補修費	樹脂注入	16.0	か所	500	8,000	
	小 計					2,431,020	

(細目別内訳)

記号	名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6.5	コンクリート・型枠工事*						
	耐震補強用型枠	鋼板内蔵コンクリート補強工法プレス	83.5	m <sup>2</sup>	20,000	1,670,000	
	既設取合目地取付		73.8	m	200	14,760	
	打継、化粧目地取付		39.9	m	200	7,980	
	セパレーター取付金物		83.5	m <sup>2</sup>	1,200	100,200	
	場内小運搬費		83.5	m <sup>2</sup>	1,000	83,500	
	普通コンクリート	補強部 Fc30+6N 打増共	18.4	m <sup>3</sup>	14,900	274,160	
	打設手間		1.0	式		554,640	別紙明細6-4
	コンクリート直均し		15.4	m <sup>2</sup>	4,900	75,460	
	小 計					2,780,700	
	計					23,469,778	

(細目別内訳)

記号	名 称	形 状・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7	外構*						
7.1	撤去*						
	(ポンプ室撤去)						
	外部足場		1.0	式		50,336	別紙明細7-1
	コンクリート撤去	基礎	6.5	m <sup>3</sup>	13,000	84,500	
	〃	上部	2.6	m <sup>3</sup>	8,500	22,100	
	CB撤去	t=150	17.9	m <sup>2</sup>	3,600	64,440	
	鋼製戸撤去	両開き W1600xH1600 枠共	1.0	か所	5,150	5,150	
	水槽鉄骨架台撤去	H-150x150 W2040xD3140	1.0	か所	129,000	129,000	
	(塀・舗装)						
	カッター切	CB面	296.0	m	400	118,400	
	〃						
	CB撤去	t=100	176.0	m <sup>2</sup>	2,750	484,000	
	〃						
	カッター切	アスファルト面	135.0	m	1,800	243,000	
	〃						
	アスファルト舗装撤去		50.0	m <sup>2</sup>	600	30,000	
	小 計					1,230,926	





## (別紙明細)

記号	名称	摘要	数量	单位	単価	金額	備考
1-1	養生		1.0	式			
	養生	防水改修	166.0	m <sup>2</sup>	42	6,972	単価表-1
	"	外壁改修	178.0	m <sup>2</sup>	320	56,960	" -2
	"	内装改修	77.8	m <sup>2</sup>	150	11,670	" -3
	計					75,602	
1-2	整理清掃後片付け		1.0	式			
	整理清掃後片付け	防水改修	166.0	m <sup>2</sup>	160	26,560	単価表-4
	"	外壁改修	178.0	m <sup>2</sup>	1,260	224,280	" -5
	"	内装改修	77.8	m <sup>2</sup>	650	50,570	" -6
	計					301,410	
1-3	外部足場		1.0	式			
	外部足場	枠組本足場 W=900	1,265.0	掛m <sup>2</sup>	1,650	2,087,250	
	"	脚立足場 直列	144.0	m	340	48,960	
	階段足場		17.5	掛m <sup>2</sup>	1,480	25,900	
	計					2,162,110	

## (別紙明細)

記号	名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1-4	災害防止 <sup>*</sup>		1.0	式			
	災害防止	メッシュシート張	1,265.0	掛㎡	370	468,050	
	〃	安全手摺	110.0	m	840	92,400	
	計					560,450	
3-1	外壁劣化補修 <sup>*</sup>		1.0	式			
	施工数量調査		1.0	式	500,000	500,000	
	外壁 ひび割れ補修	自動低圧珪 <sup>*</sup> キ樹脂注入工法	12.0	m	8,400	100,800	
	〃 爆裂補修	ハツリ・鉄筋防錆処理後 珪 <sup>*</sup> キ樹脂モルタル塗	6.8	㎡	38,000	258,400	
	計					859,200	
6-1	墨出し <sup>*</sup>	補強部	1.0	式			
	墨出し		44.1	m	1,500	66,150	
	計					66,150	
6-2	既設調査費	補強部	1.0	式			
	既設躯体寸法取り		44.1	m	800	35,280	



(別紙明細)

記号	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	既設柱、梁面仕上厚調査	部分はつり取り	1.0	式	69,000	69,000	
	計					104,280	
6-3	発生材処理	補強部	1.0	式			
	発生材運搬費		0.1	m3	9,000	900	
	発生材処理費		0.1	m3	42,000	4,200	
	計					5,100	
6-4	コンクリート打設手間	補強部	1.0	式			
	打設手間		18.4	m3	16,400	301,760	
	ポンプ車基本料金		3.0	回	80,000	240,000	
	ポンプ車打設損料		18.4	m3	700	12,880	
	計					554,640	
7-1	外部足場	ポンプ室解体	1.0	式			
	外部足場	単管足場	35.2	掛㎡	850	29,920	
	防音シート		35.2	㎡	580	20,416	

(別紙明細) No. 3

## (別紙明細)

記号	名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
	計					50,336	
8-1	発生材運搬*		1.0	式			
	コンクリートガラ		9.1	m3	11,500	104,650	
	アスファルトガラ		1.5	m3	9,200	13,800	
	その他がれき	モルタル、CB	22.7	m3	10,600	240,620	
	混合廃棄物(廃プラスチック)	樋	0.5	m3	22,100	11,050	
	計					370,120	
8-2	発生材処分*		1.0	式			
	コンクリートガラ		9.1	m3	3,000	27,300	
	アスファルトガラ		1.5	m3	2,400	3,600	
	その他がれき	モルタル、CB	22.7	m3	3,000	68,100	
	混合廃棄物(廃プラスチック)	樋	0.5	m3	18,000	9,000	
	有価物 鉄くず	架台	0.7	t	-5,000	-3,500	
	計					104,500	

## (単価表)

記号	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
単価表-1	養生 屋上防水改修	公共建築工事積算基準A2-1-2	1.0	m <sup>2</sup>			
	普通作業員		0.002	人	17,200	34	
	その他	(労) × 25%	1.0	式		8	
	計					42	
	端数整理後					42	
単価表-2	養生 外壁改修	公共建築工事積算基準A2-1-5	1.0	m <sup>2</sup>			
	普通作業員		0.015	人	17,200	258	
	その他	(労) × 25%	1.0	式		64	
	計					322	
	端数整理後					320	
単価表-3	養生 内装改修	公共建築工事積算基準A2-1-9	1.0	m <sup>2</sup>			
	普通作業員		0.007	人	17,200	120	
	その他	(労) × 25%	1.0	式		30	
	計					150	
	端数整理後					150	

## (単価表)

記号	名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
単価表-4	整理清掃後片付け 屋上防水改修	公共建築工事積算基準A2-1-3	1.0	m <sup>2</sup>			
	軽作業員		0.009	人	14,400	129	
	その他	(労) × 25%	1.0	式		32	
	計					161	
	端数整理後					160	
単価表-5	整理清掃後片付け 外壁改修	公共建築工事積算基準A2-1-6	1.0	m <sup>2</sup>			
	軽作業員		0.070	人	14,400	1,008	
	その他	(労) × 25%	1.0	式		252	
	計					1,260	
	端数整理後					1,260	
単価表-6	整理清掃後片付け 内装改修	公共建築工事積算基準A2-1-10	1.0	m <sup>2</sup>			
	軽作業員		0.036	人	14,400	518	
	その他	(労) × 25%	1.0	式		129	
	計					647	
	端数整理後					650	

(単価表)

記号	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
単価表-7	ウレタン塗膜防水(X-2)	平面 下地調整共	1.0	m <sup>2</sup>			
	下地調整	ポリマーセメント	1.0	m <sup>2</sup>	780	780	
	塗膜防水	平面 X-2	1.0	m <sup>2</sup>	4,920	4,920	
	計					5,700	
	端数整理後					5,700	
単価表-8	防水形複層塗材E	凹凸状 下地調整(C-2塗り)共	1.0	m <sup>2</sup>			
	下地調整	C-2	1.0	m <sup>2</sup>	1,010	1,010	
	防水形複層塗材E	凹凸	1.0	m <sup>2</sup>	3,600	3,600	
	計					4,610	
	端数整理後					4,610	
単価表-9	外装薄塗材E	下地調整(C-1吹付)共	1.0	m <sup>2</sup>			
	下地調整	C-1	1.0	m <sup>2</sup>	340	340	
	外装薄塗材E		1.0	m <sup>2</sup>	1,010	1,010	
	計					1,350	
	端数整理後					1,350	

## (単価表)

記号	名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
単価表-10	防水形複層塗材E	凹凸状 打放面補修・下地調整(C-1吹付)共	1.0	m <sup>2</sup>			
	打放し面補修		1.0	m <sup>2</sup>	1,480	1,480	
	下地調整	C-1	1.0	m <sup>2</sup>	340	340	
	防水形複層塗材E	凹凸	1.0	m <sup>2</sup>	3,600	3,600	
	計					5,420	
	端数整理後					5,420	
単価表-11	DP塗	DP(1級) 素地ごしらえ共	1.0	m <sup>2</sup>			
	素地ごしらえ共	ケイカル面	1.0	m <sup>2</sup>	300	300	
	DP塗	1級	1.0	m <sup>2</sup>	1,740	1,740	
	計					2,040	
	端数整理後					2,040	
単価表-12	DP塗	DP(1級) 下地調整(鉄鋼面 RB種) 錆止め塗料塗り(鉄鋼面B種)	1.0	m <sup>2</sup>			
	下地調整	鉄鋼面 RB種	1.0	m <sup>2</sup>	350	350	
	錆止め塗料塗り	ケムリ-	1.0	m <sup>2</sup>	660	660	
	DP塗	1級 下塗り共	1.0	m <sup>2</sup>	2,830	2,830	









記号	項目	内容	数量	単位	単価	金額	備考
2	屋外工事						
	配水用ポリエチレン管	屋外埋設 HPPE 50	18	m	1,000	18,000	機械単価 1
	配水用ポリエチレン管	屋外埋設 HPPE 75	15	m	1,880	28,200	機械単価 2
	同上継手工		1	式		100,600	機械単価 3
	水道用ポリエチレン二層管	屋外埋設 軟質 1種 20A	55	m	1,100	60,500	積算マニュアルP142
	ステンレス鋼鋼管	屋内一般 拡管式継手 20A	23	m	2,920	67,160	積算マニュアルP116
	ステンレス鋼鋼管	屋外 拡管式継手 20A	241	m	2,510	604,910	積算マニュアルP116
	保温 ポリスチレンフォーム	ピット内 15A	23	m	2,680	61,640	設備協会単価
	保温 ポリスチレンフォーム	屋外ガバルニウム 15A	241	m	3,630	874,830	設備協会単価
	水道用ポリエチレン管サドル分水栓	φ50×20	8	箇所	16,200	129,600	機械単価 4
	水道用ポリエチレン管サドル分水栓	φ75×20	8	箇所	21,000	168,000	機械単価 5
	量水器(取付費)	20A	16	個	5,280	84,480	設備協会単価
	量水器ボックス	13~20A	16	個	14,300	228,800	設備協会単価
	アングル伸縮止水栓 副弁付	高知市型 20A (メーター用)	16	個	13,100	209,600	設備協会単価
	S型逆止弁	高知市型 20A	16	個	4,780	76,480	設備協会単価
	青銅・黄銅ボールバルブ	管端コア付 20A	16	個	5,600	89,600	設備協会単価
	機械はつり(ダイヤモンドカッター)	32mm 厚120~150	16	箇所	5,280	84,480	設備協会単価
	配管切断・接続	鋼管20 保温有	16	箇所	15,410	246,560	機械単価 6
	埋設表示ピン	鋳タイプ	56	本	820	45,920	設備協会単価
	埋設表示シート	アルミW	78	m	690	53,820	設備協会単価
	塩ビ外面被覆鋼管(白)ガス用	架空・暗渠 80A	18	m	16,900	304,200	
	形鋼振れ止め支持		1	式		8,800	



記号	項目	内容	数量	単位	単価	金額	備考
3	撤去工事						
	鋼管撤去	20A	36	m	670	24,120	設備協会単価
	鋼管撤去	32A	3	m	1,010	3,030	設備協会単価
	鋼管撤去	50A	80	m	1,390	111,200	設備協会単価
	鋼管撤去	65A	3	m	1,800	5,400	設備協会単価
	鋼管撤去	80A	11	m	2,040	22,440	設備協会単価
	保温撤去(給水仕様)グラスウール	機械・倉庫 20A (再使用無し)	36	m	580	20,880	設備協会単価
	保温撤去(給水仕様)グラスウール	機械・倉庫 40A (再使用無し)	8	m	660	5,280	設備協会単価
	保温撤去(給水仕様)グラスウール	機械・倉庫 50A (再使用無し)	3	m	800	2,400	設備協会単価
	保温撤去(ポリスチレンフォーム)	屋外ガルバニウム 50A(再使用無し)	58	m	1,830	106,140	設備協会単価
	ビニール管撤去	φ50	2	m	850	1,700	設備協会単価
	ビニール管撤去	φ100	2	m	1,630	3,260	設備協会単価
	量水器撤去	30A	1	個	2,400	2,400	機械単価 8
	量水器ボックス撤去	30用	1	個	1,530	1,530	機械単価 9
	弁類撤去(バタフライ弁を除く)	32A	2	個	730	1,460	設備協会単価
	渦巻ポンプ 撤去	5HP	2	台	19,000	38,000	機械単価 10
	給水栓 撤去費	13A (再使用無し)	1	箇所	470	470	設備協会単価
	ボールタップ撤去	30	1	個	1,200	1,200	機械単価 11
	量水器撤去	20	16	台	1,600	25,600	機械単価 12
	弁類撤去(バタフライ弁を除く)	20A	16	個	530	8,480	設備協会単価
	高架水槽撤去	7.5t	1	基	41,900	41,900	機械単価 13
	給水加圧ポンプ	0.75kW以下	1	組	15,600	15,600	機械単価 14



記号	項目	内容	数量	単位	単価	金額	備考
d	発生材処分						
	(運搬費)						
	残土処分		13.0	m3	9,450	122,850	機械単価 16
	アスファルト層		0.8	m3	9,450	7,560	機械単価 16
	混合廃棄物		2.1	m3	9,450	19,845	機械単価 16
	金属屑		1,654	kg	10	16,540	機械単価 17
	樹脂類		7.9	kg	10	79	機械単価 17
	電球		0.03	kg	10	1	機械単価 17
	(処分費)						
	残土処分		13.0	m3	2,010	26,130	建物P926
	アスファルト層		0.8	m3	2,500	2,000	建物P926
	混合廃棄物		2.1	m3	71,400	149,940	建物P926
	金属屑		1,654	kg	21	34,734	協会単価
	樹脂類		7.9	kg	8,610	68,019	協会単価
	電球		0.03	kg	600	18	協会単価
	小計					447,716	